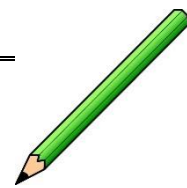


家庭学習の手引き

～自分から進んで学ぶ子どもを育てるために～



家庭環境も学びの場



その1 基本的な生活習慣を身につけましょう



①早寝・早起き ②朝ごはん ③朝の排便

その2 生活時間に家庭学習を位置づけましょう

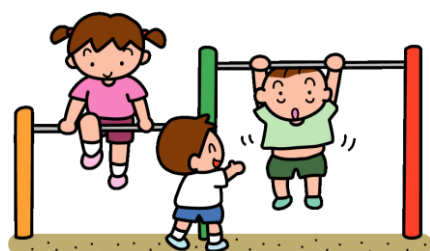
①決まった時刻と場所 ②学年に応じた時間

その3 学習習慣の定着を目指しましょう



①基本的な学習習慣（2週間続ける）

②楽しんで学ぶことができる自主学習を広げて
いきましょう。



1. 家庭学習の手引きについて

学習は、まず、「学ぶ姿勢」や「学ぼうとする気持ち」を育むことから始めることが大切です。学校で生活をしている時間は、授業や休み時間、給食、そうじなど、チャイムなどで区切られており、同じ学級の仲間たちと一緒に「学ぶ」ことができます。テレビやゲーム、ネット環境などの誘惑もありません。



しかし、家庭で学習に取り組もうとすると、環境面などで配慮する必要があるが多く、学校のように行かない場合が多いと思います。そこで、お子さんが自分から進んで学ぶ子どもとして育つためのヒントとなるようにこの手引きを作成しました。

「学ぶ姿勢」を身につけるためには、いつは始めるかは関係ありません。

【継続】 “継続する” こと

【できること】 “できることを増やしていく” こと

【環境】 “集中できる環境を築いていく” ことが重要です。

「学ぶ姿勢」を身につけられるように、この手引きをご活用いただければと思います。

2. 家庭学習の意義

- (1) 学習姿勢・学習内容の定着（低学年のうちから毎日欠かさず家庭学習をすることが大切です。）

子どもが自分自身で“成長した”，“できるようになった”と感じられるのは、学校の授業だけではありません。生活リズムの中に“学習”を位置づけ、定着させることができれば，“成長する苦勞と喜び”を味わうことができます。

さらに、毎日、繰り返し練習することで定着を図ることができます。自分自身に“自信をつける”ためにも、家庭学習は大切な時間となります。



- (2) がまん強さ・根気・集中力をつける

家庭学習と学校環境の大きな違いのひとつは、テレビやゲームなどの誘惑があるかないかです。これらの誘惑に打ち勝つ、打ち勝とうとすることにより、**がまん強さ**、**根気**、**集中力**を養うことができます。テレビやゲームなどの時間を決めて、学習や読書の時間をしっかりと確保したいものです。そのためには、家族全員の協力が必要かもしれません。



- (3) 家族のふれあいがふえる

「音読を聞く」，「分からないときに、一緒にノートや教科書で確かたり，調べたりする」，「学校で学んだ部分を一緒に確かめる」など、子どもと関わる時間がうまれます。また、子どもとコミュニケーションがはかれます。家族のふれあいの機会が増えることは、子どもの精神の安定、心身の健やかな成長につながります。また、「初めて寝返りをした」，「初めて立ち上がった」時のように、お子さんが成長していく姿に立ち会うことができるのは、保護者としてもうれしいことではないでしょうか。



3. 家庭学習のポイント(保護者へのお願い)



子どものやる気を引き出すようなはたらきかけをお願いします。

(1) 子どものがんばりを認め、ほめて励ます。

子どものがんばりを認め、ほめたり励ましたりすることにより、自信がつき、進んで学習しようという意欲が高まります。「できないこと」を「できるようにする」ために学習に取り組むのですから、その気持ちややる気をほめてあげてください。

(2) 決まった時間に毎日こつこつ取り組むことができるように手助けする。

「早寝、早起き、朝ご飯」は、生活リズムの大原則です。生活のリズムを整えることが学力向上につながることは、調査でも明らかになってきています。就寝時間は、それぞれの家庭の事情があるかもしれませんが、睡眠は8～9時間は確保してください。

家庭学習は、まず、毎日続けることが大切です。習い事やお出かけ等の予定がある場合には、前もって取り組んでおく、テレビやゲームの時間を短くするなどして、時間をうまく利用する力を身につけることにもつながります。



(3) 集中して学習することができる環境をつくる。

学力を伸ばすためには、集中して学習に取り組むことが大切です。短時間で集中して取り組むことから始めることから始め、学年の応じて徐々に時間を増やしていくとよいでしょう。一般的に、**学年×10分間**を目安に、集中して学習に臨むことができるとよいといわれています。また、以下のような集中できる環境を整えることも大切になってきます。



- ・机の上が整頓されている。
- ・マンガやゲーム、おやつなどが近くにない。(ながら学習につながってしまう)
- ・家族と学習に関わる会話ができる。




4. 家庭学習の習慣や方法

(1) 家庭学習の習慣

- ① 学校から出る「課題」(宿題)に、最初に取り組ませましょう。
- ② 漢字・計算ドリルなど基本的な学習で、間違えた箇所をそのままにしないで、色鉛筆で直すなどの習慣にしましょう。
- ③ 時間にゆとりがあれば、自主学習に取り組めるような習慣をつけさせていきましょう。知的好奇心を満たそうと、自分で知りたい、確かめたいと思える事柄に取り組めると楽しい学習習慣として身につけていきます。
- ④ どうしても学習に飽きてしまうときは、読書やお絵かきなど、学習の合間に気分を変える休憩をしたり、10分間散歩したりするなどして、机に向かうことができた時間を認めるようにしましょう。
- ⑤ 勉強が終わったら、次の日の準備をさせてください。鉛筆を削り、持ち物の準備をし、学校の学習に向かうことができるように見届けてください。



(2) 学年の発達段階による家庭学習

	低学年（1，2年生）	中学年（3，4年生）	高学年（5，6年生）
身につけたい姿	・学校の課題（宿題）はできる。	・学校の課題（宿題）は、確実にできる。	・学校の課題（宿題）がなくても、自分で考えて学習に取り組むことができる。
目指したい姿	・家で、毎日、学習しようという気持ちになる。 	・学校の課題（宿題）以外にも自主的な学習に取り組むことができる。 	・興味や必要があることについて進んで学ぼうとし、自主的学習できる。 

(3) 自主学習参考例（こんな学習をしたらどうでしょう）

	国語	算数	社会・理科・総合など
	① 漢字練習 ② 漢字ドリル ③ 言葉や漢字の意味調べ ④ 日記 ⑤ 視写 ⑥ テスト問題のやり直し ⑦ 読書 （本，新聞，雑誌など） ⑧ ローマ字学習 など	① 計算練習 ② 計算ドリル ③ 教科書の問題 ④ 百マス計算 ⑤ テスト問題のやり直し ⑥ コンパス・分度器・三角定規などを使って図形を描く など	① 興味のある内容について、本やインターネットを使って調べる。 ② 昆虫採集 ③ 地図上旅行 ④ 都道府県パズル ⑤ 動植物を育てる ⑥ 観察記録 ⑦ 地域マップ活用 など
日常生活	① 読書習慣を身につけると、様々な力がつきます。（本，新聞，雑誌など） ② 辞典，辞書，図鑑を活用して，興味ある分野を深められます。 ③ 地図，地球儀などが身近にあると，話題になったときにすぐ調べられます。 ④ 自然や生物とふれあったり，観察したりすると様々な見方や考え方ができます。 ⑤ 詩や歌を作ったり，歌ったり，覚えたりすると様々な言葉・表現にふれられます。（例：百人一首，俳句集，詩集など）		
	  		
			



1ねんせいの がくしがくしゅう



◇おうちのひとと、いっしょに よんでみよう。

もくひょう

- まいにち、10ぷんかんいじょう とりくみましょう。 【継続】
- いえに かえったら すぐに がっこうの しゅくだいを しましょう。 【できること】
- てれびなどを つけずに がくしゅうを しましょう。 【環境】

がくしゅうの まえに たしかめよう!

- ばしょは、かたづいて いますか?
- ようぐは ありますか?
- しせい や えんぴつ の もちかたは、ただしいですか?



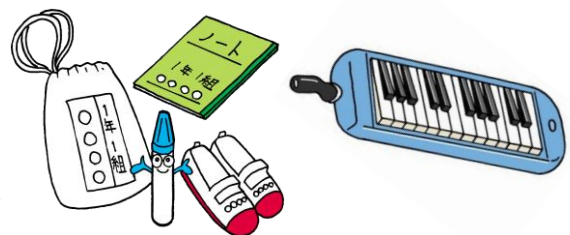
～ こんながくしゅうをやってみよう ～



① もじの れんしゅう (ひらがな,カタカナ,かんじ,すうじ)	おてほんを よくみて「ていねいに」、「こく」かきましよう。「とめる」、「はねる」、「はらう」にきをつけましよう。
② おんどく (こえに だして よもう!)	おうちの ひとに きいて もらいましよう。
③ もんだい	ぷりんとや どりるの もんだいに とりくんでみましよう。(ほうむべえじから もんだいに とりくめます。)
④ すきなことに ちゃれんじ しよう (じしゅ がくしゅう)	ことばあつめをしよう めいろ,てんつなぎ あそびをしてみましよう。

がくしゅうの あとに たしかめよう!

- 10ぷんかん とりくめましたか?
- ようぐは かたづけられましたか?
- あしたの じゅんびはしましたか?
 - えんぴつは けずりましたか?
 - しゅくだいを らんどせるに いましたか?





2年生のかてい学しゅう



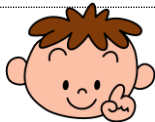
◇おうちの人と いっしょに 読んでみよう。

もくひょう

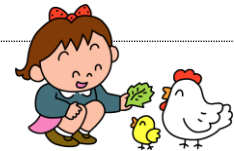
- まい日, 20分かんいじょう とりくみましょう。 【継続】
- いえにかえったら, すぐに学校のしゅくだいをしましょう。 【できること】
- テレビなどをつけずに学しゅうをしましょう。 【環境】

学習のまえに たしかめよう!

- 場しよは, かたづいていますか?
- ようぐは ありますか? 下じきをしていますか?
- しせい や えんぴつのもちかたは, 正しいですか?



～ こんな学しゅうをやってみよう ～



① かん字や計算のれんしゅう	プリントやドリルのもんだいにとりくんでみましょう。お手本をよく見て「ていねいに」、「こく」書きましょう。「とめる」、「はねる」、「はらう」をたしかめましょう。
② 音読 (声に出して読もう!)	おうちの人に聞いてもらいましょう。
③ いろいろなもんだい	ホームページのもんだいにもとりくんでみましょう。
④ すきなことにチャレンジしよう (じしゅ学しゅう)	自分のすきな絵やもようをかいて, 色をぬってみよう。知っていることばをたくさん書いてみよう。絵と文字をつかって, 作ひんにしてみよう

学習のあとに たしかめよう!

- 20分かんとりくめましたか?
- ようぐは かたづけられましたか?
- あしたの じゅんびを しましょう!
 - えんぴつを けずりましたか?
 - じかんわりを見て, ランドセルにもちものを入れましたか?





3年生の家庭学習



◇お家の人といっしょに読みましょう。

もくひょう

- 毎日 30分間いじょう とりくみましょう。 【継続】
- 家に帰ったら、すぐに学校の宿題をしましょう。
- 宿題以外の学習にチャレンジしましょう。 【できること】
- テレビなどをつけずに集中して学習しましょう。 【環境】

学習の前にたしかめよう!

- 学習する場所は、かたづいていますか?
- ようぐは ありますか? 下じきをしていますか?
- しせいやえんぴつのもちかたは、正しいですか?



～ こんな学習をやってみよう ～



① 漢字や計算の練習	プリントやドリルの問題にとりくんでみましょう。お手本をよく見て「ていねいに」、「こく」書きましょう。とくに、「とめる」、「はねる」、「はらう」をたしかめましょう。
② 本読み(声に出して読もう!) リコーダーの練習	おうちの人に何回か聞いてもらって感想を聞いてみましょう。
③ 読書をしよう	20分間くらいじっくりと本を読んでみましょう。
④ いろいろな問題	ホームページや家にある問題集、プリントなどの問題にとりくんでみましょう。
⑤ すきなことにチャレンジしよう (自主学習)	本を見て、イラストや絵、もようをかいて、色をぬってみよう。 身の回りにある物の名前や漢字を書いてみよう。 レシートなどをつかって、たのしく計算してみよう。

学習の後にたしかめよう!

- 30分間とりくめましたか? 読書した時間はどのくらいありましたか?
- 学習した場所をかたづけられましたか?
- あしたのじゅんびをしましょう!
 - えんぴつを けずりましたか?
 - 時間割を見て、ランドセルに持ち物を入れましたか? とくべつな持ち物はありませんか?





4年生の家庭学習



◇お家の人といっしょに読みましょう。

目標

- 毎日 40分間以上取り組みましょう。 【継続】
- 家に帰ったら、学習する時間を決めて、家族に伝えましょう。
- 宿題以外の自主学習にチャレンジしていきましょう。 【できること】
- テレビやゲームが近くにない場所で集中して学習しましょう。 【環境】

学習の前にたしかめよう!

- 学習する場所は、かたづいていますか?
- 用具はそろっていますか? 下じきをしていますか? えんぴつはけずってありますか?
- 正しいしせいですわっていますか?



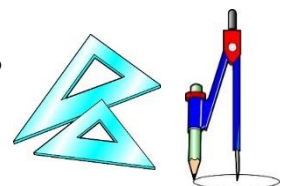
～ こんな学習をやってみよう ～



① 漢字や計算の練習	プリントやドリルの問題に取り組んでみましょう。正確に書いたり、計算したりすることを大切にしましょう。
② 音読(声に出すことが大切)	気持ちを込めて音読してみましょう。思いが伝わったか、感想を聞いてみましょう。
③ 読書をしよう	30分間くらいじっくりと本を読んでみましょう。
④ いろいろな問題	ホームページから問題(Web上の学習教材)に取り組んでみましょう。予習につかってもいいし、復習につかってもいいですよ。
⑤ すきなことにチャレンジしよう (自主学習)	インターネットや本を見て、都道府県調べや、生き物の観察、星座調べ、視写や俳句、短歌づくりなどもいいですよ。身の回りにある物の名前をローマ字で、書いてみましょう。

学習の後にたしかめよう!

- 40分間取り組みましたか? 読書した時間はどのくらいありましたか?
- 学習した場所をかたづけられましたか?
- 明日の準備はできましたか?
 - えんぴつは、けずってありますか? 時間割を見て、ランドセルに持ち物を入れましたか?
 - とくべつな持ち物はありませんか?(習字道具・絵の具など)





5年生の家庭学習



◇お家の人といっしょに確かめましょう。

目標

- 毎日 50分間以上, 取り組むようにしましょう。(30分+20分でも) 【継続】
- 学習に取り組む時間を自分で決めて, 家族に伝えましょう。
- 宿題以外にも学習にチャレンジしていこう。 【できること】
- テレビやゲームが近くにない場所で, 集中して学習しましょう。 【環境】

学習の前にたしかめよう!

- 学習する場所は, かたづいていますか?
- 学習材料はそろっていますか? 下じきをしていますか?
- 正しいしせいですわっていますか?



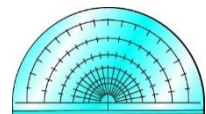
～ こんな学習をやってみよう ～



① 漢字や計算の練習	学習の基本となります。正確に書いたり, 計算したりすることを大切に取り組みましょう。
② 読書(本, 新聞, 雑誌など)	30分間くらいじっくりと本を読んでみましょう。文章を読む習慣を身につけましょう。
③ いろいろな問題	ホームページから問題にとりくんでみましょう。予習につかってもいいし, 復習につかってもいいよ。
④ すきなことにチャレンジしよう (自主学習)	コンパスや三角定規など特別な用具を使いこなして, イラストや絵, もようをかいてみよう。 身近な英語を集めてみよう。 興味あることを調べて, 自分なりにまとめてみよう。

学習の後にたしかめよう!

- 50分間とりくめましたか? 読書した時間はどのくらいありましたか?
- 学習した場所をかたづけられましたか?
- 明日の準備はできましたか?
 - えんぴつは, けずってありますか? 時間割を見て, 持ち物を準備できましたか?
 - とくべつな持ち物はありませんか?(習字道具・絵具など)





6年生の家庭学習



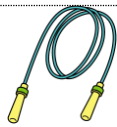
◇お家の人といっしょに確かめましょう。

目標

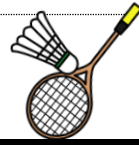
- 毎日 60分間以上, 取り組むようにしましょう。(30分+30分でも) 【継続】
- 学習に取り組む時間を自分で決めて, 家族に伝えましょう。
- テスト勉強や授業の予習・復習など, 中学校につながる学習にチャレンジしていこう。 【できること】
- テレビやゲームが近くにない場所で, 集中して学習しましょう。 【環境】

学習の前にたしかめよう!

- 学習する場所は, かたづいていますか?
- 学習材料はそろっていますか? 下じきをしていますか?
- 正しいしせいですわっていますか?



～ こんな学習をやってみよう ～



① 漢字や計算の練習	学習の基本となります。正確に書いたり, 計算したりすることを大切に取り組みましょう。
② 読書(本, 新聞, 雑誌など)	35分間くらいじっくりと本を読んでみましょう。文章を読む習慣を身につけましょう。
③ いろいろな問題	ホームページから問題にとりくんでみましょう。予習につかってもいいし, 復習につかってもいいよ。
④ すきなことにチャレンジしよう (自主学習)	身近な英語を集めて, 調べてみよう。 興味あることを調べて, 自分なりにまとめてみよう。 (30分間でノート1ページ)

学習の後にたしかめよう!

- 60分間とりくめましたか? 読書した時間はどのくらいありましたか?
- 学習した場所をかたづけられましたか?
- 明日の準備はできましたか?
 - えんぴつは, けずってありますか? 時間割を見て, 持ち物を準備できましたか?
 - とくべつな持ち物はありませんか?(習字道具・絵具など)

